

平成31（令和元）年度指定管理者モニタリング評価調査

1 施設状況・事業収支										
施設名称		長泉町文化センター ベルフォーレ								
所管課：部門名		課名（所属名）		チーム・グループ名			担当			
教育委員会		生涯学習課		生涯学習チーム			齊藤 優介			
指定管理者名				代表者						
株式会社SBSプロモーション・株式会社エスピーエスたくみ・株式会社NTTファシリティーズ東海支店				株式会社SBSプロモーション 代表取締役 村田 潔春						
指定期間				(年)		料金制度適用				
平成30年4月1日～平成35年3月31日				5		あり				
法令根拠等		地方自治法第244条 長泉町文化センターの設置及び管理に関する条例								
施設設置目的		長泉町の芸術・文化発信の拠点として、音楽・演劇・講演会など優れた芸術・文化に気軽に接し、鑑賞できる場を提供するとともに、文化団体や生涯学習活動の成果発表など、幅広く利用できる施設として、町内の芸術・文化の向上に努めるために、長泉町文化センターを設置する。								
施設概要		設置主体：長泉町 敷地面積：11,345.53㎡ 建築面積：3,077.02㎡ 延床面積：5,395.73㎡ ホール、楽屋、リハーサル室、イベントホール、第1～3会議室、第1～2工芸室、調理実習室、和室、茶室								
施設の主な実施事業		(1)文化センターの利用の許可及び利用に係る料金の収受に関する業務。(2)文化振興の振興に関する事業の企画及び実施に関する業務。(3)施設及び付属設備の維持管理に関する業務。(4)上記に掲げる以外の、文化センターの管理に関し、委託者が必要と認める業務。								
施設利用状況	利用区分		利用可能日数		利用実績		前年利用実績		対前年比	評価
	ホール		313 日		162 日		180 日		90.0 %	
	イベントホール		344 日		271 日		277 日		97.8 %	
	第1会議室		348 日		251 日		248 日		101.2 %	
	第2会議室		348 日		314 日		325 日		96.6 %	
	第3会議室		348 日		287 日		280 日		102.5 %	
	第1工芸室		348 日		278 日		288 日		96.5 %	
	第2工芸室		348 日		262 日		262 日		100.0 %	
	調理実習室		348 日		135 日		153 日		88.2 %	
	和室		348 日		267 日		285 日		93.7 %	
(特記事項)		リハーサル室		348 日		344 日		346 日		99.4 %
事業収支 (単位：円)	収入	予算額		実績額		前年実績		対前年比		評価
		項目	金額	項目	金額	前年実績	対前年比			
		委託料	105,771,000	委託料	105,770,370	180,000,000	90.0 %			
		利用料	14,500,000	利用料	15,336,910	180,000,000	97.8 %			
		事業費	15,000,000	事業費	15,733,085	180,000,000	101.2 %			
		その他収入	600,000	その他収入	991,993	180,000,000	96.6 %			
						180,000,000	102.5 %			
						180,000,000	96.5 %			
						180,000,000	100.0 %			
						180,000,000	88.2 %			
						180,000,000	93.7 %			
	計	135,871,000	計	137,832,358	180,000,000	99.4 %				
	支出	人件費	27,800,000	人件費	28,386,109	28,386,109				
		事務費	18,725,000	事務費	21,818,982	21,818,982				
		事業費	25,000,000	事業費	23,569,536	23,569,536				
		管理費	63,475,000	管理費	62,758,826	62,758,826				
		計	135,000,000	計	136,533,453	136,533,453				
収支	計	871,000	計	1,298,905	1,298,905					
職員配置	協定時の配置予定			配置実績			評価			
	専門性の高いスタッフで運営。 契約社員には長泉町民をできる限り雇用。 館長1名、チーフ（営業企画担当）1名 営業企画係3名（イベントサポート兼務） 施設管理責任者・施設保守担当3名 チーフ（舞台担当）1名、舞台係1名			館長1名、チーフ（営業企画担当）1名、 営業企画係3名、 施設管理責任者・施設保守担当3名 チーフ（舞台担当）1名、舞台係1名 ※社員10名のうち町民雇用実績7名			3			
	施設管理運営に必要な人員が適切に配置されていたか	適切に計画どおり人員配置ができており、町民の雇用については、7名となり70%。								

2 事業の実施状況			
区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
町指定事業	長泉町文化センターの設置及び管理に関する条例第5条 (1)文化センターの利用の許可及び利用に係る料金の収受に関する業務 (2)文化振興に関する事業の企画及び実施に関する業務 (3)施設及び附属設備の維持管理に関する業務 (4)前3号に掲げるもののほか、文化センターの管理に関し、教育委員会が必要と認める業務	【自主企画】 ・地域芸能ワークショップ 舞台芸術アカデミー ・地産地消ながいずみベルフォーレミュージックビュッフェ ・ベルフォーレ パイプオルガンワークショップ ・ペーゼンを弾こう！5DAYS ・ワインセミナー	4
自主事業	長泉中学吹奏楽部演奏会、ハピネスタイム、三浦祐太郎、工藤志州、映画まつり、野村万作 萬斎、ゲッターズ飯田、チェンバロ・パイプオルガン、岡本知高、角松敏生、北中学校吹奏楽部演奏会、クレイジーケンバンド、梅沢富美男劇団、軽音JAM。	利用率の低い調理室の利用促進や地域芸能の振興、及びクラシック音楽やパイプオルガンといった、意識をしなければ遠のいてしまう文化・芸術の部分にスポットを当て、利用者の掘り起こしを行った。 【開催中止】 ・ベルフォーレ中学生吹奏楽フェスティバル	

3 指定管理者業務の実施状況の確認（管理運営全般）		
確認項目	実施状況	評価
利用者の公平性の確保	利用者の平等性 ・チケットの販売等、公にされた期間での販売 ・一般の施設予約について、規定どおりの予約を実施	3

4 指定管理者業務の実施状況の確認（個別業務）				
区分		実施内容	評価	
施設の維持管理	協定・仕様等の確認	①電気、空調、給排水等設備管理、②施設・設備保守点検、③修繕、④関係法令に基づく法定点検等の実施、⑤植栽管理、⑥公衆電話の維持管理、⑦駐車場の管理、⑧保安警備業務、⑨損害賠償保険への加入、⑩維持管理用消耗品の購入、⑪光熱水費、通信運搬費の支払い	3	
	実施計画検証	電気、空調、給排水等設備管理		日常巡視点検、定期点検の実施。
		施設・設備保守点検		定期的に保守点検等を実施。指定管理者でエネルギー管理を実施。
		修繕		修繕計画に基づく修繕を実施。緊急修繕は即時対応。
		関係法令に基づく法定点検等の実施		法令に基づく回数や内容で実施。
		植栽管理		定期的な剪定・除草・消毒等を実施。随時対応も実施。
		公衆電話の維持管理		来館者のための誘導サインやタクシー会社の案内設置などを実施。
		保安警備業務、損害賠償保険への加入		施設賠償責任保険、自動車管理者賠償責任保険等に参加。
		用具・消耗品に関する環境への配慮		グリーン購入ガイドラインを規定し環境負荷の低減に配慮したものを購入。
		光熱水費、通信運搬費の支払い		省エネルギー対策の実施。その他、節約に心掛けている。
サービスの維持向上	協定・仕様等の確認	*利用者の意見を反映させる仕組みづくり（運営審議会のアドバイスを反映した運営、町民アドバイザー会議の実施、町民参加を高める） *ソフト面の具体的取組（相談サービス、料金・割引、利用時間・休館日、友の会） *ハード面の具体的取組（デジタルサイネージ、案内サイン）	3	
	実施計画検証	運営審議会のアドバイスを反映した運営、町民アドバイザー会議の実施		町民アドバイザー会議を1回実施。その際の意見に対応できる部分是对应した。
		利用者WEBアンケートの実施		消防設備自主点検実施。危機管理マニュアル変更なし。
		イベントサポート室、友の会の設置		イベント相談等に対する相談窓口設置継続。友の会も同様。割引企画実施。
		デジタルサイネージの設置		設置済み。また、デジタルサイネージを活用し、広報の動画放映等を実施。
		ユニバーサルデザインに配慮した管内装飾		舞台袖（上手・下手）、ホール、楽屋への導線を床面に明示。
危険管理対策	協定・仕様等の確認	*施設設備に係る安全への取組（予防保全及び危機管理マニュアルの徹底） *災害や事故の防止への取組（AED講習を実施。消防訓練を2回実施。） *犯罪防止への取組（不審者・不審物への対応、保安業務） *緊急時の対応（マニュアルに基づいた迅速かつ確実な対応）	3	
	実施計画検証	施設設備に係る安全への取組		消防設備自主点検実施。危機管理マニュアル変更なし。
		災害や事故の防止への取組		AED講習を実施。消防訓練を2回実施。
		犯罪防止への取組		館内挨拶の声かけ運動を実施。
		緊急時の対応		緊急連絡系統図変更なし。
		危機管理マニュアル		危機管理マニュアルの徹底指導。
		自衛消防隊での防災訓練		9月と3月の2回実施。
その他	協定・仕様等の確認	*個人情報及び情報公開に関する事項（長泉町個人情報保護条例、文化センター個人情報保護方針、長泉町情報公開条例） *環境に配慮した管理運営（長泉町環境基本計画）	3	
	実施計画検証	植栽管理		ISMS認証取得。マニュアルに基づく取扱い講習の継続。
		個人情報に関する事項		公平な運営を継続。貸館情報の透明化を実施。
		省エネルギーの取組		省エネ施策26項目チェック継続。エネルギー管理委員会を2回開催。
		〃		デマンド制御によるコスト削減を継続。
		広報活動に関する取組		静岡新聞・静岡放送など県内メディアへのリリースを実施。
		〃		ホームページの随時リニューアルを実施。SNSによる情報発信を実施。

モニタリング評価調査

5 利用者評価				
区分			内容	評価
利用者評価	利用者アンケート	実施有	(1) アンケート調査 自主事業の開催時にアンケート調査の実施している。	3
		未実施		
	利用者からの評価・要望・苦情	(1) 良好とする評価 町民より「駐輪場に覆い被さっている樹木を伐採して欲しい。」との要望を受けた。伐採作業を行い、要望をいただいた方からお礼を受けた。		
		(2) 苦情・改善等の要望事項		
		主な要望	(対応)	
		①ホール本番があると、会議室等利用者の駐車場所が無くなることがあるので駐車場管理を効率的に行って欲しい。②リハーサル室の利用希望が多く、抽選で希望日が予約できないので、イベントホールの利用料を安価にしてもらえないか。③ベルフォーレ音楽祭を指定管理者が主催で行って欲しい。④将来的に音が出せる部屋が増えて欲しい。	・即対応ができる案件は直ちに行い、検討・調整の必要なものについては、時間を頂戴する旨をお伝えした。	

6 担当課評価				
総合評価	評価区分	評価	総合評価	評価理由
	施設利用状況	3	C	施設利用状況について、利用区分全体で対前年比が96.6%だった。 平成31（令和元）年度は、協定期間2期2年目として2期1年目の実績を踏まえて前期の実績に奢ることなく、新たにより高い目標を設定し、今期に臨んでいる。 施設維持管理やサービス維持向上においては、例年同様省エネ運転により光熱水費の節約に努めた。 平成30年度にも指摘していたメインモニュメントの噴水については、水を出すことは出来るが、水圧や放水角度の調整が通常通りに行えていない。 自主事業については、パイプオルガンワークショップなど多様な事業を実施し、文化芸術に触れる機会を提供している。 また、アウトリーチ事業や親子で楽しめる事業、名器ベーゼンドルファーを気軽に弾けるよう企画された「ベーゼンを弾こう！5 DAYS」等が評価の対象となる。
	事業収支	3		
	職員配置	3		
	事業実施	4		
	管理運営全般	3		
	施設の維持管理	3		
	サービス向上	3		
	危機管理対策	3		
	その他	3		
	利用者評価	3		
取り組みに対する指示事項及び改善案等		2期1年目の実績に奢ることなく、2期2年目が終了した。館長からの報告は迅速で、利用者や周辺住民への苦情対応も同様に正確、かつ迅速である。 毎月の定例会において、詳細な話し合いが出来ており、JV（共同企業体）とはいえ株式会社SBSプロモーション・株式会社エスピーエスたくみ・株式会社NTTファシリティーズの連携も密に取れている。		

【指定管理者自己評価】	
指定管理者自己評価	
(1) これまでの取り組みに対する評価	
Ⅰ 利用増加への取り組み	
*料金体系・割引サービスの維持 *無料会員組織の設置 *オンラインによるチケット購入システムの導入 *シニア層、子育て世代向けの自主企画の開催 *利用者意見交換会の実施（例年9月3月と年2回実施予定だが新型コロナウイルスの影響により9月1回の実施） *法人向け需要の喚起 *イベント・セミナーでの地域団体との連携（ミュージックビュッフェ）	
Ⅱ コスト削減に対する取り組み	
*電気使用量・・・ 年度当初から空調省エネ運転（状況に応じて空調熱源入り切り）を実施。前年度に比べ8月9月10月で暑い日が多く夏季の使用量は増加するが、3月の新型コロナウイルスの影響で施設利用が減少したことから全体としての使用量は減少した。契約電力は夏季の酷暑の影響で250kwh→302kwhと大きく増加する結果となった。 *ガス使用量・・・ 電気使用量同様空調省エネ運転を実施したが、前年度に比べ8月9月10月で暑い日が多く冷温水器の稼働する時間が増えたことにより、全体としての使用量は増加した。 *上水使用量・・・ 節水意識の継続により、今年度も前年実績と同程度となった。 *井水使用量・・・ 3月のコロナウィルスの影響で利用者が前年度より減少したこと等により使用量が減少した。	
Ⅲ その他	
*町の政策に沿った子育て世代応援オリジナルイベント、ハピネスタイムの実施。 *町の施策に連動したブランドシンボルのPR協力。 *長泉中学校、北中学校吹奏楽部のコンクール上位入賞を目指す活動を応援すべく、自主事業（育成事業）として単独演奏会の開催を支援協力。定期公演として毎年継続していく。	
(2) 指定管理者業務実施上の課題	
*特になし。	
(3) 次年度以降の取り組み	
*電気、ガス、上水の使用について、引き続き省エネ対策を実施するが、酷暑や寒波など異常気象にも対応できる対策を検討。 *茶室へエアコン設置し利用を促進する。 *会議室へ無料LANケーブルの配置。 *ロビーに大型ビジョンを設置し情報発信。 *施設利用者の利便性を考慮した、料金体系や割引サービスの新しい企画を検討する。 *避難コンサートの実施。 *ホールホワイエに手すりを設置。	